

算数科 小学校 第4学年

A 「数と計算」の評価規準の設定例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 整数の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 概数がいられる場合について知っている。 四捨五入について知っている。 目的に応じて四則計算の結果の見積りを行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理の仕方を考え、それらを日常生活に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 概数について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 除数が1位数や2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算を基にしてできることを理解している。また、その筆算の仕方について理解している。 除法の計算が確実にでき、それを適切に用いることができる。 除法について、次の関係を理解している。 (被除数)=(除数)×(商)+(余り) 除法に関して成り立つ性質について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知っている。 小数が整数と同じ仕組みで表されてことを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めている。 小数の加法及び減法の計算ができる。 乗数や除数が整数である場合の小数の乗法及び除法の計算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方考え、それらを日常生活に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小数とその計算について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 簡単な場合について、大きさの等しい分数があることを知っている。 同分母の分数の加法及び減法の計算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数を構成する単位に着目し、大きさの等しい分数を探したり、計算の仕方考えたりしているとともに、それを日常生活に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 分数とその加法及び減法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 四則の混合した式や()を用いた式について理解し、正しく計算することができる。 公式についての考え方を理解し、公式を用いることができる。 数量を□、△などを用いて表し、その関係を式に表したり、□、△などに数を当てはめて調べたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔に、また一般的に表現したり、式の意味を読み取ったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量の関係を表す式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 四則に関して成り立つ性質についての理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を用いて計算の仕方考え、それらを日常生活に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算に関して成り立つ性質に関することについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 加法及び減法の計算をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> そろばんの仕組みに着目し、大きな数や小数の計算の仕方考え、それらを日常生活に生かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> そろばんについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしていたりしている。

B 「図形」の評価規準の設定例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 直線の平行や垂直の関係について理解している。 平行四辺形、ひし形、台形について知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察し図形の性質を見いだしているとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直している。 	<ul style="list-style-type: none"> 平行四辺形、ひし形、台形などについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 立方体、直方体について知っている。 直方体に関連して、直線や平面の平行や垂直の関係について理解している。 見取図、展開図について知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し図形の性質を見いだしているとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直している。 	<ul style="list-style-type: none"> 立方体、直方体について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> ものの位置の表し方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 平面や空間における位置を決める要素に着目し、その位置を数を用いて表現する方法を考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> ものの位置について、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。
<ul style="list-style-type: none"> 面積の単位(平方センチメートル(cm^2)、平方メートル(m^2)、平方キロメートル(km^2))について知っている。 正方形及び長方形の面積の計算による求め方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 面積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を考えているとともに、面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 角の大きさを回転の大きさとして捉えることができる。 角の大きさの単位(度($^\circ$))について知り、角の大きさを測定することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 角の大きさについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

C 「変化と関係」の評価規準の設定例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 変化の様子を表や式、折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 伴って変わる二つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> 伴って変わる二つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> 簡単な場合について、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> 二つの数量の関係について、よりよいものを求めて粘り強く考えたり、学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

D 「データの活用」の評価規準の設定例

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> データを二つの観点から分類整理する方法を知っている。 折れ線グラフの特徴とその用い方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察している。 	<ul style="list-style-type: none"> データを収集したり分析したりすることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。